

# 中・西日本の障がいをもつ音楽家のための コンテスト開催および課題整備

特定非営利活動法人 日本バリアフリー協会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-16 ビュロー平河町1-7-16

## 助成事業の概要

事業名：第11回ゴールドコンサート 関西予選会

主催者：特定非営利活動法人 日本バリアフリー協会

開催日：2014年4月19日（土）

会場：スポニチプラザ大阪

趣旨・目的：関西地域の障がいをもつ音楽家の音楽活動の幅を広げるために、コンテストを実施する。同時に出場した音楽家への聞き取り調査を実施し、障がい者が自由に音楽を表現し発表するための課題を抽出する。また、関西に新たな音楽イベントを立ち上げることで、行政、企業、大学、地域のボランティアによる有機的な活動を醸成させる。

本事業の成功およびインターネット生放送により、全国各地での同様のイベント開催への礎とする。もって地域の障がい者の自立および地域の活性化に資する。これにより、障がいをもつ音楽家の発表の可能性を広げ、一般の人々の障がいに対する捉え方をポジティブなものにする。

## 事業の成果

### 1. 関西予選会の成果

- ・今回のコンテストは、2014年10月13日（月・祝）に東京国際フォーラム ホールCで行った第11回ゴールドコンサートの“予選会”という位置づけで行った。この事により、出場者は目標を高く持ち挑むことができ、3組は実際に第11回

ゴールドコンサートに出場を果たした。

- ・落選者からも、発表の機会が増えたという喜びと、また再挑戦したいという声が多く聞かれた。
- ・スポーツニッポン社の協力により会場が決定し、関西学院大学から2人の学生ボランティアが訪れ、関西地区での運営基盤が整い始めたと言える。
- ・応募者14名（出場は13名）のうち、近畿8名、東海2名、関東2名、沖縄1名、北海道1名の応募があり、多くの中・西日本地域の障がいを持つ音楽家に発表の機会を与えた。

### 2. 聞き取り調査の成果

- ・出場者のうち大多数の方々が、発表の場がない（バリアフリーに使える会場がない）等と答えており、交通・宿泊費の支給がないにもかかわらず、北海道、沖縄から挑戦者があったことを踏まえても、その現状が窺える。
- ・また行政の移動支援について、「県外で使用できない」（沖縄、50代、男）という不満があった。介護ヘルパーの確保も厳しい現状の中で、これではより表現活動の場が限られてしまいます。行政サービスの落ち度が露呈した。

今回のコンテストの開催により、障がい者が自由に表現活動を行うための課題、そしてそれら課題を乗り越えるために我々がしなくてはならないことが明瞭になった。

それは、これら障がい者の声を行政機関、一般の人々等に広く伝えることや今後も各地域で同コンテストを開催し障がい者に表現の場を与えて行くことだ。継続的にこのようなコンテストを開催

し世に広めて行くことで、出演する障がい者本人の精神面の向上、また一般の人々の対障がい者意識を優しい物に変えて行く。本コンテストは我々にとって、そのための大きな礎となった。

## 成果の広報・公表

- ・弊社が発刊している会報誌（リブレ33号）にて、関西予選会の報告を掲載した。これらを、関係のある障がい者団体、行政機関、一般の人々など、計約1,300通配布した。
- ・上記会報誌の内容としては、聞き取り調査によって浮き彫りとなった障がい者が表現活動を行う際の自由でない現状や、優勝者の紹介などである。
- ・またこういった報告は、弊社のホームページにも掲載し広く伝えるよう努めている。
- ・今回は予選会から3名の出場者が出ており、第11回ゴールドコンサート当日において関西予選会を紹介した。
- ・今後もさらに様々な地域でコンテストの開催を行うに当たって、より広く発表の場の提供、調査研究、バリアフリー意識の拡散を行って行く所存である。
- ・関西予選会をインターネット生放送した。これにより、全国どの地域にでも予選会の模様を伝えることができた。

## 今後の展開

- ・この経験に基づき、様々な地域で予選会を開催、障がい者の表現活動の拡散をして行く。現在新たに候補として考えているのは、沖縄、名古屋、仙台、札幌であり、この4地域には協力くださる団体がすでに在る。
- ・また大阪での予選会も、今後継続的に開催して行く方針である。大阪では、ゴールドコンサー

ト（本選）その物の開催を目指している。今年の5月16日（土）には、10月に開催する第12回ゴールドコンサートの予選会を、同じ会場で行う。

- ・10周年を過ぎたゴールドコンサートを20周年に向けてより大きな事業にすべく、継続的に努めて行く。具体的にはさらなる障がいを持つ音楽家の発掘（主にゴールドコンサートをステップに大きくなれる若い素材探し）。  
若手を成長させることにより、障がい者の音楽を世に拡散し、ゴールドコンサートを日本でも有数の音楽イベントに育て上げることで、一般の対障がい者意識や、行政サービスの改革などをより広く訴えて行く。
- ・弊社事業に賛同し、協力・協賛くださる団体、企業を増やす。